発達看護学 成人看護学方法論 I:慢性期

演習(2年次生)

慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者の呼吸法の習得支援として呼吸困難時に呼吸法によって呼吸困難から速やかに回復できるよう支援することを目的に、グループそれぞれパンフレットを作成しました。(以下は一部です)







いざ本番、患者さん役の学生に説明していきます!

まず、バイタルサイン測定をし、患者さんの状態に合わせて指導のタイミングを図りました。

次に、自作したパンフレットを用いて患者さんに説明しました。 学生からもの感想も聞きました。



患者様と一緒 に呼吸練習し て難しかった けどやりきり ました



分かりやすく説明するのが難しかった



説明時の声の大きさ、言葉遣い、目線など、難しかった…… ?



呼吸法を指導して終わり ではなく、退室するとき は環境整備が大事と思っ た